

《別冊》

ユニークベニユーの推進

～モデルケースとなる駿府城公園での取組事例～

提案事業	実施（予定）場所	担当課
A 過去へタイムスリップ～歴史体験施設～	東御門・巽櫓、坤櫓	歴史文化課
B ボートによるお堀の水辺活用	駿府城公園中堀周辺	公園整備課
C 駿府城公園周辺のランニング等の環境整備	//	スポーツ振興課
D 駿府城公園「青空カフェ」	駿府城公園内広場	緑地政策課
E 国内屈指の野外芸術公園化	//	文化振興課
F 紅葉山庭園の迎賓館的活用&ランチ	紅葉山庭園	歴史文化課

【実施（予定）場所の位置図】



A 過去へタイムスリップ ～歴史体験施設～

【ターゲット】

観光客（ファミリー、グループ、歴史愛好家など）、市民（主に小中学生）

【事業内容】

- ① 観光ガイド、施設職員によるおもてなし（3施設、公園内）
時代衣装を着たガイド等により、来場者が歴史的な雰囲気を感じ
- ② 坤櫓の体験型展示
兜等の試着&写真撮影コーナーなど、入場者がガイドなしで自由に見学、体験できるものをさらに提供

③ 駿府城タイムトラベルツアー

GPSと連動し過去の駿府城の想像CGをタブレット端末により表示
観光案内ガイドとともに公園内を散策

〈平成 28 年度社会実験（試行事業）の実施結果〉

◇駿河東海道おんぱく 着付け体験プログラム

巽櫓広間での着物等の着付けと東御門橋での記念撮影を行い、公園内及び
3施設を自由散策。参加者に SNS への写真アップを促すなどして情報を発信

実施期日：平成 29 年 2 月上旬から 3 月上旬までの毎週土日

参加者：54 組 135 人

◇坤櫓での発掘連携事業

坤櫓内に駿府城跡天守台発掘調査の作業員衣装を試着するコーナーを設
置。以前、坤櫓周辺で発見された江戸時代の瓦とともに写真撮影が行えるサ
ービスを実施

実施期日：平成 29 年 2 月下旬から 3 月中旬まで

参加者：14 日間で 257 人

◇駿府城タイムトラベルツアー

実施期日：平成 28 年 9 月より毎月第 4 土日（参加費無料）

参加者：10 日間で 704 人

【取組目標】

〈平成 29 年度〜〉

- ・着付け体験プログラムなど、歴史を感じられる事業の継続実施。常設化を検討
- ・小中学生等の団体利用の促進に伴う入場者数の増加と入場料収入の減少（減免制度の利用）について指定管理者と協議
- ・坤櫓の今昔スコープが多数対応とされていないなどの課題を踏まえ、体験型展示の試行等、他の展示を検討
- ・駿府城タイムトラベルツアーの実施日の拡大（毎月第 4 土日→毎月第 2・4 土日）

B ボートによるお堀の水辺活用

【ターゲット】

観光客（ファミリー、カップル、グループ）、市民

【事業内容】

駿府城公園中堀において、民間事業者と市が連携し、期間限定イベントとしてボート乗船を実施（事業の方向性及び有効性を検証）

- ① 駿府城公園でのイベント開催に合わせ中堀で乗船体験
- ② 観光ガイドが歴史文化について解説しながら和舟により周遊する社会実験
- ③ イベント、社会実験から検証を行い、事業の採算性・継続性を検討、民間事業者の参入を提案

【取組目標】

〈平成 29 年度〜〉

- ・船の運航に民間事業者が参入して継続的に実施できるかを検討
- ・社会実験等の実施から検証を行い、局間連携を図り、実施計画書を作成することにより民間事業者の参入の提案

C 駿府城公園周辺のランニング等の環境整備

【ターゲット】

市民、市内通勤・通学者、観光客（ランニング愛好者）

【事業内容】

① ランニングステーションの設置

スポーツ振興及び駿府城公園周辺の賑わいづくりの一拠点としてランニングステーションを整備

〈ランニングステーションのコンセプト〉

- ランニングやウォーキング人口の増加によるスポーツ振興
 - ・ランニング等の拠点ができることにより利用者数が増加
- 誰もが利用できる交流の拠点
 - ・ランニング、ウォーキング、ノルディックウォーキング、サイクリング等の様々なスポーツ愛好団体の拠点
 - ・ランナー以外の方の交流の拠点（交流スペースやオープンスペース）
- 健康的なライフスタイルを提唱できる施設
 - ・「歩いて楽しい」「見て楽しい」ショーケースとしての施設
 - ・通りすがりの人が「運動を始めたい！」「なんかかっこいい！」と思える施設
- スポーツビジネスとして活用される施設
 - ・スポーツショップや企業がビジネスで利用できる施設（交流スペースの占用利用）

② 駿府城公園周辺を活用したランニング教室等の開催

ランニング教室等を開催し、気軽にできるランニングやウォーキングを、「運動を始めるきっかけづくり」として推奨

③ ランニング、ウォーキングコースマップ等の作成

マップ等を作成・配布して活用してもらうことで、ランニング、ウォーキング人口を増加させ、駿府城公園周辺の賑わいを創出

【整備計画】

平成 29 年 1 月～7 月	基本計画策定
平成 29 年 8 月	工事契約（予定）
平成 29 年 8 月～平成 30 年 4 月	建設工事（予定）
平成 30 年 5 月	ランニングステーション オープン

D 駿府城公園「青空カフェ」

【ターゲット】

市民、観光客（ファミリー、施設等見学者）

【事業内容】

- ① 駿府城公園南門（二の丸橋）付近の舗装スペースにテーブル&イスを 10 セットほど並べて、キッチンカー 3 台程度で軽飲食物を来園者に提供するオープンカフェを営業。コーヒーはもとより、もつカレーなど静岡市ならではの食べ物やアルコール類など、嗜好性の高い軽飲食物を販売
- ② 好結果が得られれば、コンテナハウス等を利用した常設売店の営業を実施し、採算性を見極め、民設民営の「二の丸休憩舎」設置を検討

〈平成 28 年度社会実験（試行事業）の実施結果〉

上記の内容で、オープンカフェを実施。来場者と出店者双方から肯定的に受け入れられ、好評な結果を得ることができた。

実施期日：平成 28 年 9 月 24 日（土）～12 月 25 日（日）のうち 10 日間

参加者：715 人/10 日間（店舗での購入数）

アンケート結果（主な意見）

□出店者

場所、雰囲気などとても良い。建物によるテナント募集があればすぐにでもやってみたい。公園周辺の会社などに PR できれば平日お昼の来客が増える。なにかしらのイベントがあると良い。

□利用者

行った場所（二の丸休憩舎計画付近）が良い。定期的に行っていればもっと利用する。勤務地が近いのでランチをやっていけば行くかもしれない。雨や寒さをしのげる場所がほしい。飲食メニューを増やして欲しい。

【取組目標】

〈平成 29 年度〉

- ・キッチンカーによる出店を継続実施
- ・事業の採算性の視点を踏まえ、日常的なイベント等による集客、賑わいの創出や運営にある程度の自由度を認めた指定管理事業とすることなどを検討

〈平成 30 年度～〉

- ・キッチンカーによる出店を継続実施予定
- ・固定施設の検討、実施予定

E 国内屈指の野外芸術公園化

【ターゲット】

市民、観光客（ファミリー、来園者など）、劇団等（市内外プロアマ団体）

【事業内容】

全国で野外公演を行う劇団に駿府場公園内広場を貸し出し、野外公演を実施してもらうことで、駿府城公園を国内屈指の野外芸術公園として位置付ける。野外公演の実施により、本市がパフォーミングアーツ等文化芸術活動による利用に対しての規制緩和に優れ、「パフォーミングアーツのまち」であることを口コミで全国に向けて発信してもらうことにより、「まちは劇場」プロジェクトを推進する。

〈平成 28 年度実施事業の結果〉

・「イナバとナバホの白兔」

駿府城公園特設会場で SPAC-静岡県舞台芸術センターによる野外演劇公演を開催

実施日時：平成 28 年 5 月 2 日（月）～5 日（木・祝）

参加者：2,035 人（連日完売）※H27 実績 1,534 人（3 日間開催）

・「ストレンジシード」

演劇・ダンスなどあらゆるジャンルのアーティストたちが多彩なパフォーマンスを繰り広げるイベントを実施（主催：静岡市）

実施日時：平成 28 年 5 月 3 日（火・祝）～5 日（木・祝）

参加者：7,190 人 ※H28 新規事業のため H27 実績なし

【取組目標】

〈平成 29 年度〜〉

- ・HP 等で公園の利用方法とあわせた野外公演の開催実績等の情報提供

〈平成 29 年度に取り組んだ事業の結果〉

- ・「アンティゴネ〜時を超える送り火〜」
駿府城公園特設会場で SPAC-静岡県舞台芸術センターによる野外演劇公演を開催
実施日時：平成 29 年 5 月 4 日（木・祝）～7 日（日）
参加者：2,315 人（チケットは連日完売）
- ・「ストレンジシード」
演劇・ダンスなどあらゆるジャンルのアーティストたちが多彩なパフォーマンスを繰り広げるイベントを実施（主催：静岡市）
実施日時：平成 29 年 5 月 5 日（金・祝）～7 日（日）
参加者：10,891 人

F 紅葉山庭園の迎賓館的活用&ランチ

【ターゲット】

観光客（市外からの来賓、旅行グループ、来園者など）、市民（企業、ファミリー、来園者など）

【事業内容】

- ① 迎賓館的活用（VIPのおもてなし、各種レセプション）
- ② ランチ・ディナー等での活用
※ 食事の提供は予約制とし、施設側がケータリングによる料亭等の料理の提供（ランチやお酒を楽しめるようにする。）

〈平成 28 年度社会実験（試行事業）の実施結果〉

紅葉山庭園にて民間企業主催のパーティーを開催。静岡茶やしずまえ鮮魚等を使用したケータリングにより、静岡の農水産物を PR
実施日時：平成 28 年 5 月 23 日（月）15 時 30 分から 17 時まで
参加者：新静岡セノバ事業に伴う全国 100 店のテナント関係者 120 人
費用：会場設営費、料理、会場使用料等約 2,062,000 円

【取組目標】

〈平成 29 年度〜〉

- ・広告業界への施設 PR を目的とした広告業界名刺交換会の試験的開催
- ・一般の庭園見学者と利用時間が重なる場合の調整方法の検討
- ・芝生養生、豊汚損等など施設の維持管理面での課題の整理
- ・パーティーの実施のための備品購入など本格実施に向けた条件の検討